

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって一つとされ、共に主を礼拝いたしましょう。

風の吹くままに

教会から受難週（パッションウィーク）に入ります。金曜日は、受難日礼拝です。午後7時から会堂とオンラインで礼拝を捧げます。そして17日の復活祭礼拝へと続きます。

私たちが主の十字架を想うのは、この時に限りません。それは日々のことです。しかし、一年の暦の中で、特に十字架を意識する時として、この受難節の期間を大切にしています。

なぜなら、私たちの信仰にとって、イエスの十字架をどう理解し体験するかが最も大切なことだからです。

十字架にこそ、神のすべてが現わされました。神を求めて、神を知るためには、この十字架を知らなければなりません。

この一週間、主の十字架を求め、十字架のもとにまた一歩近づいて行きたいと思えます。

関真士牧師

当教会は、正統的なプロテスタント教会です。エホバの証人、モルモン教、統一教会とは一切関係がありません。カルトや宗教問題でお困りの方はご相談ください。

わたし自身、あなたがたのために立てている計画をよく知っている。—主のことば— それは災いではなく平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。エレミヤ 29:11

週報

2022 月 4 月 10 日 Vol. 19 No. 15



HONOLULU CHRISTIAN CHURCH ホノルル・キリスト教会

2207 OAHU AVENUE HONOLULU, HI 96822

日本語部オフィス 973-4335

事務局 office@honoluluchristian.church

関真士牧師 sekishinji89@gmail.com

Homepage : <https://honoluluchristian.church>

2022年4月10日

— 報 Announcement 告 —

礼拝開始5分前からは、心を静める時間です。他の方の祈り、
黙想の妨げにならぬよう席に着きましょう。

前奏 賛美 挨拶
Overture & Worship & Welcome

「イエスに栄光あれ」
「私たちは一つ」
「傷跡」
「十字架のかげに」
「目をあけて」

献金
Offering

祈禱
Prayer

聖書朗読
Scripture 1 ペテロ 2 章 21 節～25 節

メッセージ
Message 「受難節第6週 Trust and Follow the Righteous One」
マーク今村氏

賛美
Worship Song 「主イエス神の愛」

頌栄 祝禱
Doxology Benediction

- ✠ 会堂礼拝は、朝8時45分から始まります。オンライン礼拝も継続して配信しています。
- ✠ 15日（金）7PM 受難日礼拝です。共に集まり、主を礼拝いたしましょう。聖餐式も持たれます。
- ✠ 17日（日）は復活祭礼拝です。
- ✠ 17日（日）6AM 洗礼式（中山孝志、辻しげる）
- ✠ 17日（日）キッズのエッグハントがあります。日本語部の礼拝中に行います。親御さんは、礼拝に参加していただけます。
- ✠ サンデースクールの奉仕者を募集しています。
- ✠ 祈禱会 水曜日、ZOOM-祈禱会 10:00am
- ✠ 教会ウィークリーニュースは、毎月曜日に配信されます。メールをチェックしてください。ニュースが届かない場合は、ウェブページからご覧ください。パスワードは、HCC2021。

●スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れよう。

今日のメッセージ 「受難節第6週 Trust and Follow the Righteous One」

1 ペテロ 2 : 21~25 マーク今村氏

次週のメッセージ 復活祭礼拝「喜びの知らせ」マタイ 28 : 1~10 関真士牧師

●分かち合いのポイント

●賛美の御言葉 詩篇 100 篇 1、2、4 節 Psalm

全地よ、主に向かって喜びの声をあげよ。喜びをもって主に仕えよ。喜び歌いつつ御前に来たれ。感謝しつつ、主の門に、賛美しつつ、その大庭に入れ。主に感謝し、御名をほめたたえよ。

Make a joyful noise to the LORD, all the earth! Serve the LORD with gladness! Come into his presence with singing! Enter his gates with thanksgiving, and his courts with praise! Give thanks to him; bless his name!

ペテロの手紙第一 2章 21～25 節

このためにこそ、あなたがたは召されました。キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残された。

キリストは罪を犯したことがなく、その口には欺きもなかった。

ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、脅すことをせず、正しくさばかれる方にお任せになった。キリストは自ら十字架の上で、私たちの罪をその身に負われた。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるため。その打ち傷のゆえに、あなたがたは癒やされた。

あなたがたは羊のようにさまよっていた。しかし今や、自分のたましいの牧者であり監督者である方のもとに帰った。

1 Peter 2:21-25

²¹ For to this you have been called, because Christ also suffered for you, leaving you an example, so that you might follow in his steps. ²² He committed no sin, neither was deceit found in his mouth. ²³ When he was reviled, he did not revile in return; when he suffered, he did not threaten, but continued entrusting himself to him who judges justly. ²⁴ He himself bore our sins in his body on the tree, that we might die to sin and live to righteousness. By his wounds you have been healed. ²⁵ For you were straying like sheep, but have now returned to the Shepherd and Overseer of your souls.